

# 地球温暖化対策実行計画（事務事業編）

令和5年9月

松塩地区広域施設組合



## ■目次

|             |                      |           |
|-------------|----------------------|-----------|
| <b>I.</b>   | <b>はじめに</b>          | <b>1</b>  |
| <b>II.</b>  | <b>背景</b>            | <b>2</b>  |
| 1           | 気候変動の影響              | 2         |
| 2           | 地球温暖化対策を巡る国際的な動向     | 2         |
| 3           | 地球温暖化対策を巡る国内の動向      | 2         |
| 4           | 長野県の取り組み             | 3         |
| 5           | 構成市村の取り組み            | 3         |
| <b>III.</b> | <b>基本的事項</b>         | <b>4</b>  |
| 1           | 目的                   | 4         |
| 2           | 対象とする範囲              | 4         |
| 3           | 対象とする温室効果ガス          | 4         |
| 4           | 計画期間                 | 4         |
| 5           | 上位計画及び関連計画との位置付け     | 5         |
| <b>IV.</b>  | <b>温室効果ガスの排出状況</b>   | <b>6</b>  |
| 1           | 本組合から排出される温室効果ガスについて | 6         |
| 2           | エネルギー起源の温室効果ガス       | 8         |
| 3           | 温室効果ガスの排出量の増減要因      | 9         |
| 4           | 温室効果ガスの排出削減に向けた課題    | 12        |
| <b>V.</b>   | <b>温室効果ガスの排出削減目標</b> | <b>13</b> |
| 1           | 前計画の目標について           | 13        |
| 2           | 今回の目標設定の考え方          | 13        |
| 3           | 温室効果ガスの削減目標          | 14        |

|              |                       |           |
|--------------|-----------------------|-----------|
| <b>VI.</b>   | <b>目標達成に向けた取組み</b>    | <b>15</b> |
| 1            | 基本方針                  | 15        |
| 2            | 具体的な内容                | 15        |
| <b>VII.</b>  | <b>進捗管理体制と進捗状況の公表</b> | <b>17</b> |
| 1            | 推進体制                  | 17        |
| 2            | 点検・評価・見直し体制           | 18        |
| 3            | 進捗状況の公表               | 18        |
| <b>VIII.</b> | <b>参考資料</b>           | <b>19</b> |
| 1            | 事務事業編の対象範囲(組織・施設等の一覧) | 19        |
| 2            | 温室効果ガスの排出係数と目標設定方法    | 23        |
| 3            | 組織・施設別の燃エネルギー使用量      | 24        |

## I. はじめに

このたび、2030年度までの松塩地区広域施設組合（以下「本組合」という。）の事務事業にかかる温暖化対策について定めた「松塩地区広域施設組合地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」（以下「本計画」という。）を策定しました。

世界に目を向けると、大規模な山火事や干ばつの発生など、地球温暖化による気候変動の影響が大きくなっています。また、日本においても、極端な大雨とそれに伴う洪水被害、最高気温の大幅上昇による熱中症患者の増加など、地球温暖化による影響を実感することが増えてきました。

国では2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指すことを宣言し、また中期目標として、2030年度において、温室効果ガスを2013年度から46%削減することを目指しています。

長野県においても、ゼロカーボン戦略が策定され、カーボンニュートラルの実現に向けた取組みが進められています。

本組合では、2020年に「松塩地区広域施設組合地球温暖化対策実行計画」（以下「前計画」という。）を策定し、3RのPR活動やエコオフィス活動を推進するなど、温暖化対策を進めてきました。構成する2市2村もそれぞれ地球温暖化対策実行計画を策定し、温室効果ガス排出削減に取り組んでいます。

2021年度に国の地球温暖化対策計画が改訂され中期目標が示されたこと及び地球温暖化対策の推進に関する法律（以下「地球温暖化対策推進法」という。）が改正され、2030年までに地方公共団体実行計画（事務事業編）の作成が義務付けられたことに伴い、本組合でも計画の見直しを行いました。

今後、ゼロカーボン社会の実現を見据えて、職員一丸となり本計画を着実に進めていきます。

令和5年（2023年）9月

## II. 背景

### 1 気候変動の影響

地球温暖化問題は、その予想される影響の大きさや深刻さから見て、人類の生存基盤に関わる安全保障の問題と認識されており、最も重要な環境問題の一つとされています。すでに世界的にも平均気温の上昇、雪氷の融解、海面水位の上昇が観測されています。

2021年8月にIPCC（気候変動に関する政府間パネル）において、第6次評価報告書第1作業部会報告書が公表されました。同報告書では、人間の影響が大気、海洋及び陸域を温暖化させてきたことには疑う余地がないこと、大気、海洋、雪氷圏及び生物圏において、広範囲かつ急速な変化が現れていること、気候システムの多くの変化（極端な高温や大雨の頻度と強度の増加、強い熱帯低気圧の割合の増加等）は、地球温暖化の進行に直接関係して拡大することが示されました。

個々の気象現象と地球温暖化との関係を明確にすることは容易ではありませんが、今後、地球温暖化の進行に伴い、このような猛暑や豪雨のリスクはさらに高まることが予測されています。

### 2 地球温暖化対策を巡る国際的な動向

2015年11月から12月にかけて、フランス・パリにおいて、COP21が開催され、京都議定書以来18年ぶりに新たな法的拘束力のある国際的な合意文書となるパリ協定が採択されました。

合意に至ったパリ協定は、国際条約として初めて「世界的な平均気温上昇を産業革命以前に比べて2℃より低く保つとともに、1.5℃に抑える努力を追求すること」や「今世紀後半の温室効果ガスの人為的な排出と吸収の均衡」を掲げたほか、先進国と途上国という二分論を超えた全ての国の参加を規定しており、国際的な枠組みとして画期的なものと言えます。

2018年に公表されたIPCC「1.5℃特別報告書」によると、世界全体の平均気温の上昇を、2℃を十分下回り、1.5℃の水準に抑えるためには、CO<sub>2</sub>排出量を2050年頃に正味ゼロとすることが必要とされています。この報告書を受け、世界各国で2050年までのカーボンニュートラルを目標として掲げる動きが広がりました。

### 3 地球温暖化対策を巡る国内の動向

2020年10月、我が国は、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち、2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指すことを宣言しました。

翌2021年10月、地球温暖化対策計画の閣議決定が5年ぶりに改訂され、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて気候変動対策を着実に推進していくこと、中期目標として2030年度の温室効果ガスを2013年比で46%削減すること、さらに50%の高みに向け、挑戦を続けていくことが示されました。

地球温暖化対策計画では、都道府県及び市町村が策定及び見直し等を行う地方公共団体実行計画の策定率を2025年度までに95%、2030年度までに100%を目指すとしています。

#### 4 長野県の取組み

長野県は2019年12月に都道府県として初めて「気候非常事態宣言」を行い、2050年度までに二酸化炭素排出量を実質ゼロ（2050ゼロカーボン）にする決意を表明しました。2020年4月には、今後の県の気候変動対策の基本方針となる「長野県気候危機突破方針」を策定し、同年10月には議員提案の「長野県脱炭素社会づくり条例」が成立しました。4R（リデュース、リユース、リサイクル、リプレース）を推進し、プラスチック廃棄物の削減、使い捨てのプラスチック製品等からのリプレースに取り組んでいます。

#### 5 構成市村の取組み

本組合は松本市、塩尻市、山形村、朝日村の2市2村で構成されており、各市村が独自の温暖化対策を進めています。

##### (1) 松本市

2022年6月24日に「松本市ゼロカーボン実現条例」が施行され、脱炭素政策の基本方針が定められました。同年7月には「松本市役所ゼロカーボン実現プラン」、9月に「まつもとゼロカーボン実現計画」を策定しています。

松本市は2030年における温室効果ガス排出量を2013年度比で55%、2050年に100%削減することを目標としています。

##### (2) 塩尻市

「塩尻市地域新エネルギービジョン」策定をはじめ、2004年から温室効果ガス削減の取組みを進めています。2008年に温暖化対策実行計画事務事業編として「塩尻市役所地球温暖化対策実行計画」を策定、2017年に見直しを行いました。塩尻市は2023年度までに2013年度比で6.5%以上削減することを目指しています。

##### (3) 山形村

2015年度に温暖化対策実行計画事務事業編として第3次山形村環境基本計画を策定し、2021年に第4次山形村環境基本計画を策定しています。山形村は2022年までに2019年度比で3.5%削減することを目指しています。

##### (4) 朝日村

長野県は2019年に「気候非常事態宣言—2050ゼロカーボンへの決意」を行いました。朝日村もこの宣言に賛同し、「2050年ゼロカーボンビジョン」を策定しました。朝日村は2030年度までに2017年度比で47%削減することを目指しています。

### III. 基本的事項

#### 1 目的

本計画は、地球温暖化対策推進法第 21 条第 1 項に基づき、本組合が実施している事務及び事業に関し、省エネルギー・省資源、廃棄物の減量化などの取組みを推進し、温室効果ガスの排出量を削減することを目的として策定するものです。

#### 2 対象とする範囲

本計画の対象範囲は、本組合の全ての事務・事業とします。ただし、外部に委託する事務事業（工事、修繕、委託業務等）は除きます。

また、組織・施設等においては、組合の全ての施設（松本クリーンセンター、リサイクルプラザ、プラスチックリサイクル施設）を対象とし、出先機関や指定管理者制度を導入している施設（あずさセンター、塩尻クリーンセンター、新最終処分場、ラーラ松本）を含みます。

#### 3 対象とする温室効果ガス

本組合における温室効果ガスの排出は、一般廃棄物の焼却による二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）、メタン（CH<sub>4</sub>）、一酸化二窒素（N<sub>2</sub>O）が大半を占め、その他のガスによる影響は小さいと考えられるため、地球温暖化対策推進法第 2 条第 3 項に掲げる 7 種類の物質のうち、排出量の多くを占めている上記 3 種類のみを対象とします。

#### 4 計画期間

2024 年度から 2030 年度末までを計画期間とします。

| 項目     | 年度       |     |          |     |          |     |          |     |          |
|--------|----------|-----|----------|-----|----------|-----|----------|-----|----------|
|        | 2015     | ... | 2024     | ... | 2030     | ... | 2040     | ... | 2050     |
| 期間中の事項 | 基準<br>年度 |     | 計画<br>開始 |     | 目標<br>年度 |     | 目標<br>年度 |     | 目標<br>年度 |
| 計画期間   |          |     | →        |     |          | →   |          |     | →        |

図 1 計画期間のイメージ



## 5 本計画の位置付け

本計画は、地球温暖化対策推進法第 21 条第 1 項に基づく地方公共団体実行計画として策定します。また、地球温暖化対策計画及び前計画に即して策定します。

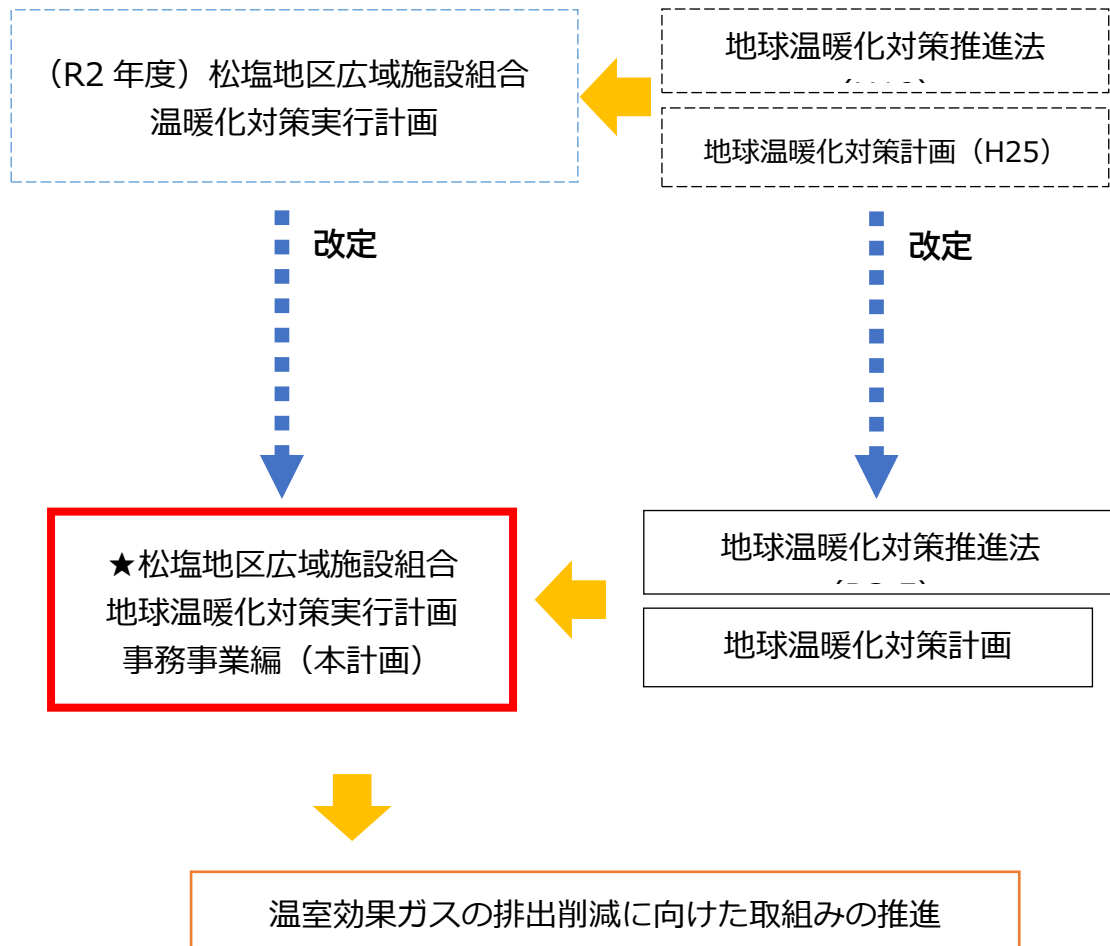


図 2 松塩地区広域施設組合地球温暖化対策実行計画  
(事務事業編) の位置付け

## IV. 温室効果ガスの排出状況

### 1 本組合から排出される温室効果ガスについて

#### (1) 温室効果ガス総排出量

本組合の事務・事業に伴う温室効果ガス総排出量を示します。本組合の管理する松本クリーンセンター、あずさセンター、塩尻クリーンセンター、新最終処分場、ラーラ松本の5つの施設から排出される温室効果ガスの合計です。推移を見ると、コロナ禍の影響で2019、2020年は増加していますが、全体的に減少傾向となっています。

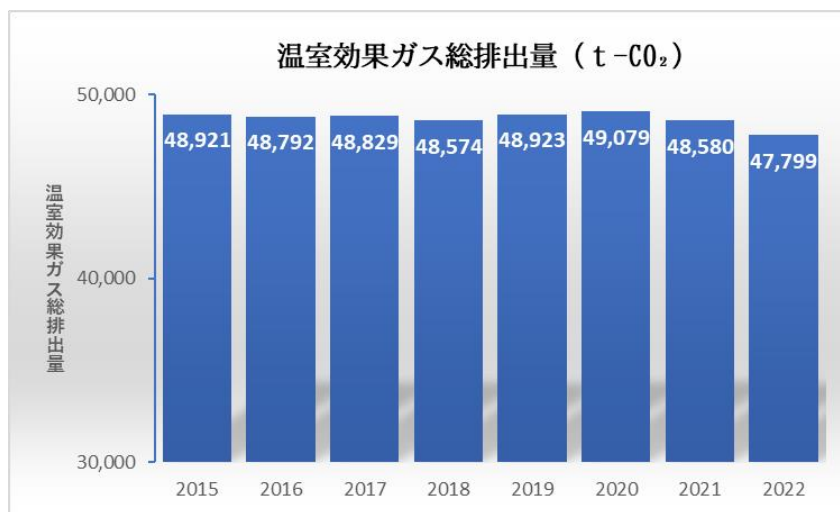


図 3 温室効果ガス総排出量の推移

#### (2) 施設別の総排出量

施設別では、松本クリーンセンターが全体の99%を占め、次いであずさセンター、新最終処分場、塩尻クリーンセンター、ラーラ松本となっています。

各施設の温室効果ガス総排出量

(t-CO<sub>2</sub>)

|            | H27   | H28     | H29     | H30     | R1      | R2      | R3      | R4      |
|------------|-------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
|            | 2015  | 2016    | 2017    | 2018    | 2019    | 2020    | 2021    | 2022    |
| 松本クリーンセンター | 48384 | 48278.9 | 48354.7 | 48115.2 | 48471.6 | 48674.2 | 48202.9 | 47459.1 |
| あずさセンター    | 344.9 | 368.9   | 362.0   | 331.1   | 316.6   | 293.1   | 269.0   | 241.4   |
| 塩尻クリーンセンター | 100.7 | 62.5    | 28      | 27.1    | 25.6    | 29.6    | 30.3    | 29.0    |
| 朝日最終処分場    | 91.8  | 81.8    | 80.4    | 97.9    | 106.6   | 78.7    | 73.6    | 65.9    |
| ラーラ松本      | —     | —       | 4.3     | 3.1     | 3.0     | 3.3     | 4.5     | 3.7     |

表 1 施設別の「温室効果ガス総排出量」(2015~2022年度)

### (3) エネルギー種別ごとの排出量

2022年度のエネルギー種別の排出割合をみると、廃プラスチック類（合成繊維を除く）の焼却が全体の85%を占め、次に廃プラスチック類（合成繊維）の焼却が14%、電気事業者からの買電やその他燃料の使用が1%となっています。

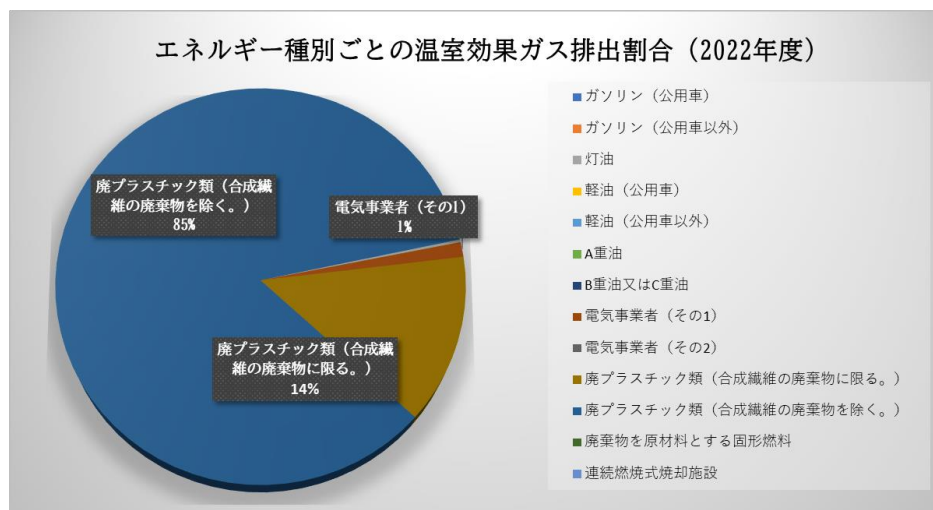


図 4 エネルギー種別の「温室効果ガス排出量」の割合（2022年度）

## 2 エネルギー起源の温室効果ガス

### (1) 総排出量

本組合で排出されるエネルギー起源の温室効果ガスの年度別の排出量を示します。本組合では、廃プラスチック類の焼却による非エネルギー起源の温室効果ガス排出量が大部分を占めており、化石燃料の燃焼や電気の使用に伴い排出される「エネルギー起源の温室効果ガス」は全体のごくわずかな量に過ぎません。しかし、業務の効率化や節電など職員の工夫や努力により、排出を抑制できる可能性があります。



図 5 エネルギー起源の温室効果ガス総排出量の推移

### (2) 施設別の排出量

2022 年度における施設別のエネルギー起源の温室効果ガスの排出量を示します。松本クリーンセンターでは電力消費と灯油（助燃材）の使用、あずさセンターでは電力消費とボイラー用灯油の使用が主な排出原因となっています。ラーラ松本は電気と蒸気の供給を受けているため、使用している車両の燃料が主な排出原因となっています。

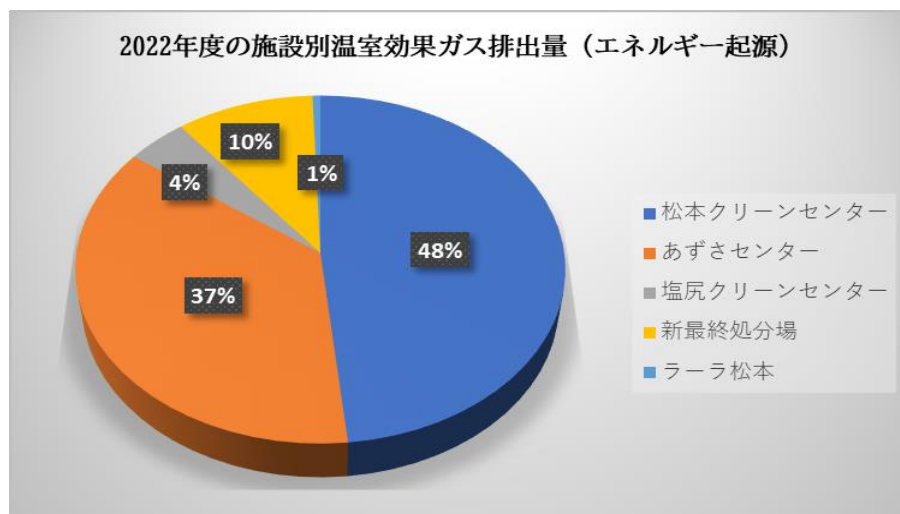


図 6 施設別のエネルギー起源温室効果ガス排出量（2022 年度）

### 3 温室効果ガスの排出量の増減要因

本組合の事務・事業に伴う温室効果ガスの排出量の増減要因を、施設別に分析しました。

#### (1) 松本クリーンセンター

松本クリーンセンターは可燃ごみ処理施設として 1999 年から稼働しており、450 t/日の処理能力、6,000kw の発電能力を有しています。同時期に破碎ごみ処理施設であるリサイクルプラザ、2005 年から容器包装プラスチックリサイクル施設が稼働を始めています。

2019 年、2020 年は、コロナの影響により一般廃棄物の焼却量が増加したことから、温室効果ガス総排出量も増加しています。

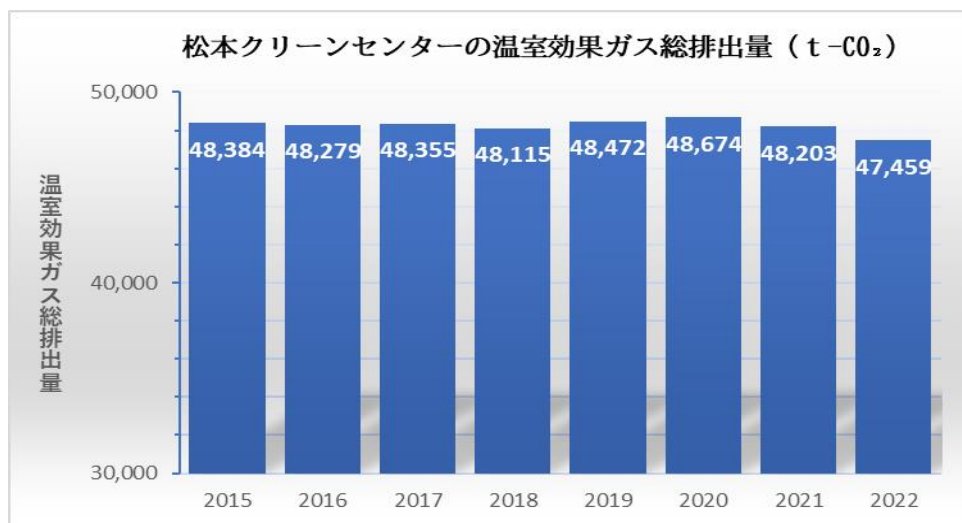


図 7 松本クリーンセンターの温室効果ガス総排出量の推移

## (2) あずきセンター

あずきセンターは、し尿処理施設として1989年に竣工しました。32kℓ/日の処理能力を有し、2017年から下水放流を行っています。併設するグラウンド、テニスコート、あずき会館等の管理も行っています。

温室効果ガス総排出量は、改修工事を行った2016年、2017年に増加していますが、その後は減少に転じています。



図 8 あずきセンターの温室効果ガス総排出量の推移

## (3) 塩尻クリーンセンター

塩尻クリーンセンターは塩尻市・朝日村の住民が家庭ごみを持ち込むことができる中間処理施設で、可燃ごみ、埋立ごみ、剪定木などを受け入れています。

温室効果ガス総排出量は、2016年から大幅に減少しています。旧塩尻クリーンセンターの解体が2015年末に終了し、新クリーンセンターが稼働を始めたことにより電気使用量が大幅に低下したことが原因です。

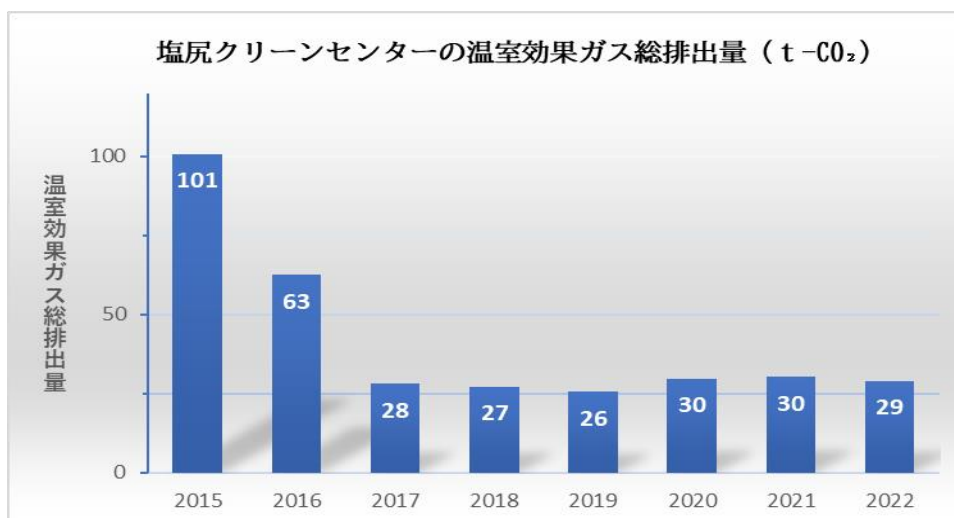


図 9 塩尻クリーンセンターの温室効果ガス総排出量の推移

#### (4) 新最終処分場

松本クリーンセンターから排出される焼却灰のうち、塩尻市・朝日村分の焼却灰と埋立ごみが埋め立てられています。

温室効果ガス総排出量は、2018年、2019年が高くなっています。当時、水質改善のため、機器操作が増えたことにより、電気使用量が増加したことが原因です。



図 10 新最終処分場の温室効果ガス総排出量の推移

#### (5) ラーラ松本

ラーラ松本は、松本クリーンセンターの余熱利用施設として、一年を通して温水プールや入浴施設、スタジオ等を運営しています。松本クリーンセンターから電力や蒸気の供給を受けているため、主な温室効果ガスの排出は運行しているバスや社用車からのCO<sub>2</sub>が主となり、総量は小さなものとなっています。

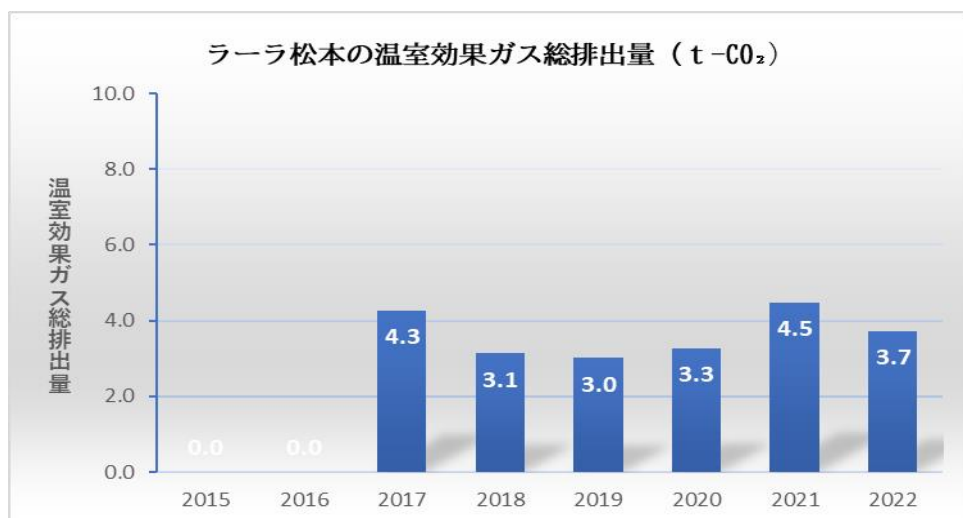


図 11 ラーラ松本の温室効果ガス総排出量の推移

※2015年度、2016年度はデータなし

#### 4 温室効果ガスの排出削減に向けた課題

本組合の事務・事業に伴う温室効果ガスの排出削減に向けた課題を、施設別に示します。

##### (1) 松本クリーンセンター

本施設が排出する温室効果ガスの多くは、ごみ（一般廃棄物）の焼却によるものです。ごみの減量に関しては、製品プラスチックの回収やごみ袋の有料化など各構成市村が政策として取り組んでおり、実際に年々減少しています。より一層ごみの減量につながるよう、国、県及び構成市村の動向に目を配りながら本組合も協力していくことが重要となります。

##### (2) あずさセンター

本施設は、し尿処理施設であり、主な温室効果ガスの排出元は施設の電力消費、微生物ろ過のための水温維持、公用車の使用です。また、管理するグラウンドの整備にもガソリン・軽油が使われています。

##### (3) 塩尻クリーンセンター

本施設は中継施設であるため、主な温室効果ガスの排出元は廃棄物の運搬に係る燃料と施設の電力消費です。この他、暖房機を使用した際に灯油を消費しています。

この施設は、電気や燃料の利用に伴う温室効果ガス排出量を減少させるための取組みが必要ですが、暖房に使われる灯油は対策次第で消費量を減らせる可能性があります。

##### (4) 朝日最終処分場

本施設は最終処分場であり、主な温室効果ガスの排出元は埋め立てに使用する重機の燃料と排水処理施設の電力消費です。

##### (5) ラーラ松本

本施設は遊戯施設ですが、松本クリーンセンターから蒸気・電力を供給されています。主な温室効果ガスの排出元は指定管理者が運行しているバスや社用車の燃料です。バスの効率的な運行や社用車の利用減など温室効果ガス排出量を減少させるための取組みが必要です。



## V. 温室効果ガスの排出削減目標

基準年度（2015年度）から目標年度（2030年度）にかけての温室効果ガスの排出削減目標を定めます。

### 1 前計画の目標について

2020年に策定した前計画は、2020年度から2029年度までを計画期間とし、松本市の目標に準拠した計画を策定しました。

本組合の管理市である松本市は「地球温暖化対策実行計画(2016年度改訂版)」で、2029年における温室効果ガス排出量を2007年比で30%削減（年1.3%削減）を目標としており、本組合も松本市の目標に準拠して2029年度における温室効果ガス排出量を2015年度比で18.2%（年1.3%削減）としました。

#### 前計画の目標

2029年度における温室効果ガス排出量を2015年度排出量比で18.2パーセント(年1.3パーセント)削減します。

### 2 今回の目標設定の考え方

前計画では、本組合の管理市である松本市の目標に準じていましたが、本組合と松本市では温室効果ガスの排出原因が大きく異なり、同じような削減政策を行うことができないことから、同じ目標の達成は極めて困難です。そのため、松本市の目標に準じるのではなく、本組合独自の目標を設定します。

一つは、温室効果ガス総排出量の削減目標を定めます。廃プラスチック類の焼却量の減量ほか、分別の徹底や製品プラスチックの回収、有料化の検討等を各市村と協力して取組み、目標達成を目指します。

次に、化石燃料の燃焼と電気の使用によるエネルギー起源の温室効果ガスの削減目標を定めます。これは、温室効果ガス総排出量から「廃プラスチック類の焼却に伴う非エネルギー起源の温室効果ガス」を差し引いた値で、節電や燃料の節約を進め、目標達成を目指します。

### 3 温室効果ガスの削減目標

本組合の事務及び事業の実施に伴う削減目標として、温室効果ガス総排出量及びエネルギー起源の温室効果ガス排出量について設定します。基準年度を2015年度、目標年度を2030年度とします。

#### (1) 温室効果ガス総排出量

2030年度の「温室効果ガス総排出量」を2015年度比で「12.0%以上削減」します。

#### (2) エネルギー起源の温室効果ガス排出量

2030年度の「温室効果ガス総排出量のうちエネルギー起源温室効果ガス排出量」を2015年度比で「10%以上削減」します。

| 項目                    | 基準年度<br>(2015年度)         | 目標年度<br>(2030年度)         | 削減率          |
|-----------------------|--------------------------|--------------------------|--------------|
| 温室効果ガスの<br>総排出量       | 48,921 t-CO <sub>2</sub> | 43,050 t-CO <sub>2</sub> | <u>12.0%</u> |
| エネルギー起源の<br>温室効果ガス排出量 | 704 t-CO <sub>2</sub>    | 634 t-CO <sub>2</sub>    | <u>10.0%</u> |

表 2 温室効果ガスの削減目標

## VI. 目標達成に向けた取組み

### 1 基本方針

#### (1) 温室効果ガス総排出量

廃プラスチック類の燃焼による非エネルギー起源の温室効果ガスが主な原因であるため、一般廃棄物焼却量の減量を構成市村と共に取り組んでいきます。また、引き続き分別の徹底を図ることで製品プラスチックの回収・リサイクルを促進し、さらなる減量に取り組めます。

#### (2) エネルギー起源の温室効果ガス排出量

化石燃料の燃焼と電気の使用によるエネルギー起源の温室効果ガスについては、業務改善を通じた節電に積極的に取り組み、電気使用量と灯油・重油・ガソリンなどの燃料使用量の削減を行います。

### 2 具体的な内容

#### (1) 施設設備等の運用改善

- ア 現在保有している施設設備等の運用方法を見直し、省エネルギー化を推進します。
- イ ボイラーや燃焼機器は高効率で運転できるように運転方法を調整します。
- ウ 自動販売機の照明は消灯します。
- エ 空調機器のフィルター類の清掃頻度を上げて送風効率を向上させます。

#### (2) 施設設備等の更新

- ア 新たに施設設備を導入する際や現在保有している施設設備等を更新する際には、エネルギー効率の高い施設設備等を導入することで省エネルギー化を推進します。
- イ 高効率ヒートポンプなど省エネルギー型空調設備への更新を進めます。
- ウ 街路灯・防犯灯のLED化を進めます。

#### (3) グリーン購入・環境配慮契約等の推進

- ア 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）」や「国等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する法律（環境配慮契約法）」に基づく取組みを推進し、省資源・省エネルギー化に努めます。
- イ 用紙の節減（節水、ゴミの減量）に取り組めます。

#### (4) 電動車（EV・FCV・PHEV・HV）の導入

公用車を更新する際には、原則的に電動車（EV・FCV・PHEV・HV）を導入し、温室効果ガスの排出量を削減します。また、利用者へのエコドライブの徹底や公用車の利用頻度を下げるような仕事の進め方にシフトします。

なお、電動車とは、電気自動車（EV）、燃料電池自動車（FCV）、プラグインハイブリッド自動車（PHEV）、ハイブリッド自動車（HV）のことです。

- (5) ごみ収集車のEV化  
当施設を利用するごみ収集車について、更新時に電動車の導入を働きかけ、温室効果ガス排出抑制を図ります。
- (6) 職員の日常の取組み
- ア 職員への意識啓発を進め、省エネルギー・節電等の取組みを定着させます。
  - イ 地球温暖化対策推進責任者による職員への意識啓発に取り組みます。
  - ウ 不要な照明を消灯し、電気製品はこまめに電源を切ります。
  - エ 空調は運転時間や適正な設定温度を心掛けます。
  - オ 移動の際には公共交通機関を積極的に利用します。また、公用車を利用する際には、できる限り相乗りするとともに、運転に際してはエコドライブを実践します。
- (7) 職員のワークライフバランスの確保
- ア 温室効果ガスの排出削減につながる効率的な勤務体制を構築します。
  - イ 計画的な定時退庁の実施により超過勤務を縮減します。
  - ウ 事務の見直しによる夜間残業の削減や、有給休暇の計画的消化を推進します。
  - エ テレワークの推進や Web 会議システムの積極的な活用を進めます。

## VII.進捗管理体制と進捗状況の公表

### 1 推進体制

本計画を推進するために、事務局長を委員長とする「松塩地区広域施設組合地球温暖化対策庁内委員会」を設けます。また、各課及び各施設に「地球温暖化対策推進責任者」を1名配置し、取組みを着実に推進します。

#### (1) 松塩地区広域施設組合地球温暖化対策委員会

事務局長を委員長、総務課長を副委員長とし、各課及び各施設の地球温暖化対策推進責任者（各課長等）で構成します。本計画の推進状況の報告を受け、方針の指示を行います。また、事務事業編の改定に関する協議・決定を行います。

#### (2) 松塩地区広域施設組合地球温暖化対策委員会事務局

施設1課長を事務局長とし、施設1課職員で構成します。事務局は、委員会の運営全般を行います。また、各課及び各施設の実行状況を把握するとともに、委員会に報告します。

#### (3) 地球温暖化対策推進責任者

各課及び各施設に1名配置します。基本的に、各課及び各施設の長を責任者とします。各課及び各施設において取組みを推進し、その状況を事務局に定期的に報告します。

## 2 点検・評価・見直し体制

本計画は、Plan（計画）→ Do（実行）→ Check（評価）→ Act（改善）の4段階を繰り返すことによって点検・評価・見直しを行います。また、毎年の取組みに対するPDCAを繰り返すとともに、次回の改定に向けたPDCAを推進します。

### (1) 毎年のPDCA

本計画の進捗状況は、推進責任者が事務局に対して定期的に報告を行います。事務局はその結果を整理して庁内委員会に報告します。庁内委員会は毎年1回進捗状況の点検・評価を行い、次年度の取組みの方針を決定します。

### (2) 次回の改定までの期間内におけるPDCA

委員会は毎年1回進捗状況を確認・評価し、次回の改定時（2030年度）に改定内容の検討を行います。

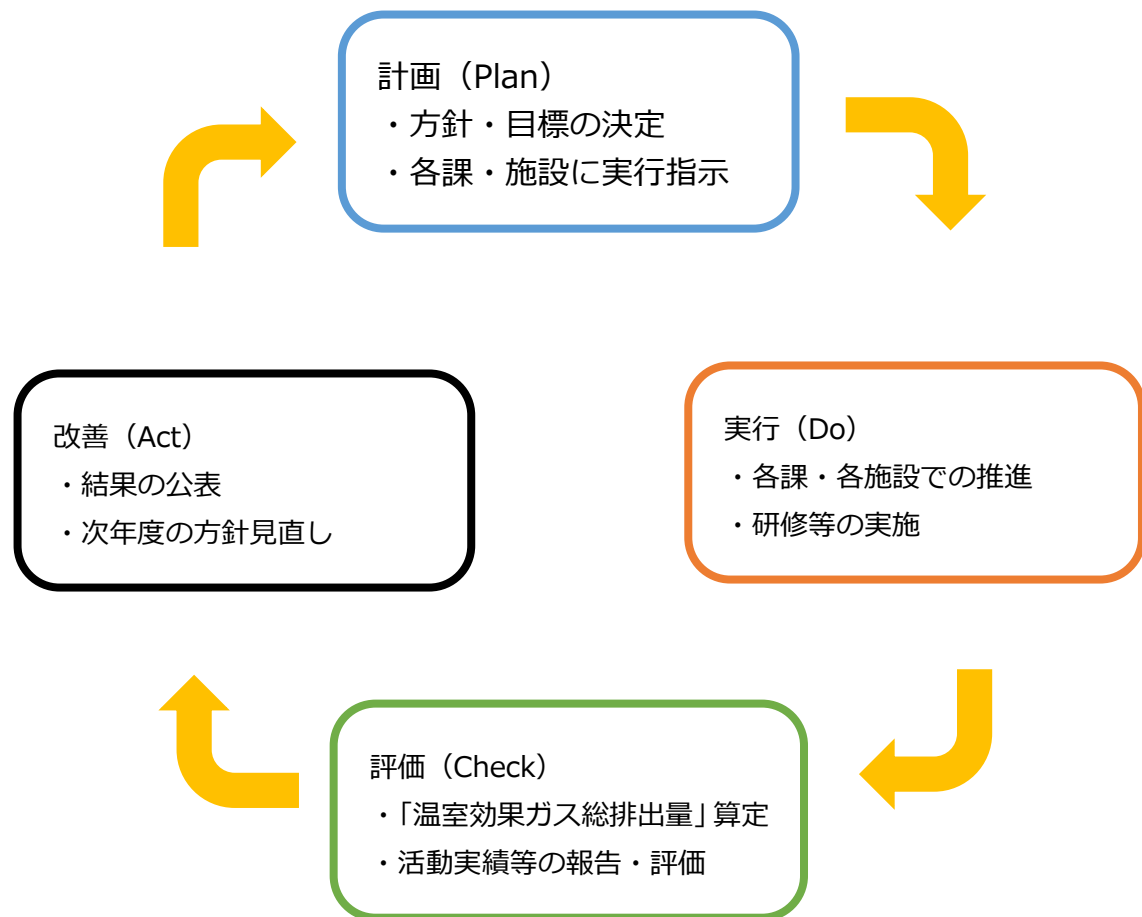


図 12 毎年のPDCAイメージ

## 3 進捗状況の公表

本計画の進捗状況は、本組合のホームページ等で毎年公表します。

VIII. 参考資料

1 事務事業編の対象範囲（組織・施設等の一覧）

(1) 組織図

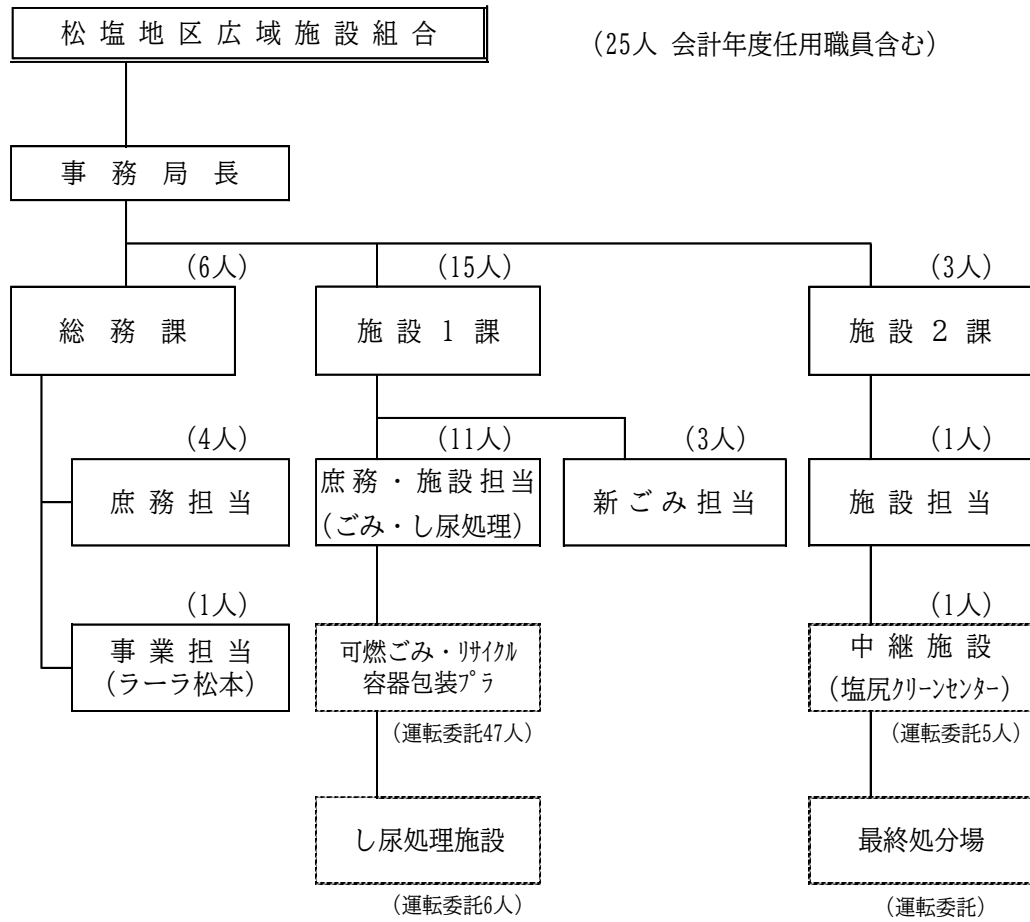


図 13 松塩地区広域施設組合の組織図

(2) 施設概要

ア 松本クリーンセンター

| 処理施設  | 可燃ごみ処理施設  | リサイクルプラザ  | プラスチック<br>リサイクル施設                                    |
|-------|---|---|--|
| 所在地   | 松本市大字島内7576番地1  |   |  |
| 敷地面積  | 約49,700㎡  |   |  |
| 処理能力等 | 150トン/24時間×3炉<br>合計450トン/日<br>全連続燃焼式焼却炉(ストカ炉)<br>廃熱ボイラー式<br>蒸気量28.2トン×3炉<br>排ガス処理設備<br>消石灰・特殊助剤吹込<br>バグフィルタ<br>無触媒脱硝装置<br>余熱利用<br>蒸気タービン発電(6,000kWh)<br>熱利用 場内給湯、冷暖房<br>及びラーラ松本 | 35トン/5時間×1基<br><br>4種選別<br>(鉄、アルミ、可燃物、<br>不燃物)        | 11トン/5時間×1基<br><br>手選別<br>圧縮梱包                       |
| 建物概要  | 鉄骨鉄筋コンクリート造<br>延床面積：約17,000㎡<br>地下1階、地上6階<br>建物高さ：約39m<br>煙突高さ：59.5m  | 鉄骨鉄筋コンクリート造<br>延床面積：約3,900㎡<br>地下1階、地上3階<br>建物高さ：約23m | 鉄骨鉄筋コンクリート造<br>延床面積：約1,500㎡<br>地下1階、地上2階<br>建物高さ：約9m |
| 備考    | 平成11年4月 稼働  |   | 平成17年4月 稼働   |

表 3 松本クリーンセンターの施設概要

イ あずさセンター

|       |                          |         |
|-------|--------------------------|---------|
| 処理施設  | あずさセンター                  |         |
| 所在地   | 松本市大字島内1666番地777         |         |
| 敷地面積  | 処理施設                     | 19,203㎡ |
|       | 運動施設                     | 43,021㎡ |
| 処理能力等 | 32kL/日<br>前脱水+簡易曝気(下水放流) |         |
| 備考    | 平成元年4月稼働(平成29年4月改修)      |         |

表 4 あずさセンターの施設概要



## ウ 塩尻クリーンセンター

|      |  |
|------|--|
| 処理施設 | 塩尻クリーンセンター（ごみ中継施設）   |
| 所在地  | 塩尻市大字柿沢303番地   |
| 敷地面積 | 13,248.58㎡   |
| 設備内容 | ごみ計量機 1基（最大20トン）<br>可燃粗大ごみ粗破碎用ミニショベル 1台<br>可燃ごみ用パッカー車2台設置（随時松本クリーンセンターへ搬入）<br>ごみ種別フックロール設置（委託業者：前田産業㈱、塩尻環境保全㈲） |
| 建物概要 | 【管理作業棟】延床面積：569.75㎡<br>【車庫棟】 延床面積：391.56㎡  |
| 備考   | 平成24年4月 ごみの共同処理により旧焼却施設を中継施設として運営<br>平成29年11月 新ごみ中継施設稼働  |

表 5 塩尻クリーンセンターの施設概要

## エ 新最終処分場

|            |                                |                                   |
|------------|--------------------------------|-----------------------------------|
| 処理施設       | 新最終処分場                         |                                   |
| 所在地        | 東筑摩郡朝日村大字小野沢475番地1             |                                   |
| 施設の種類      | 一般廃棄物最終処分場                     |                                   |
| 施設規模       | 敷地面積：約5ha                      |                                   |
|            | 埋立面積：約7,400㎡                   |                                   |
|            | 埋立容量：約42,000㎡                  |                                   |
| 埋立対象物      | 焼却残渣（焼却施設からの飛灰）                |                                   |
|            | 不燃残渣（資源化施設で資源・可燃・埋立物に選別後の埋立物）  |                                   |
| 浸出水処理      | 処理方式                           | カルシウム除去+生物処理+凝集沈殿+砂ろ過+活性炭吸着等設備+消毒 |
|            | 処理能力                           | 30㎡/日                             |
|            | 処理対象物                          | 浸出水（浸出水貯留槽：1,900㎡）                |
|            | 排水量                            | 30㎡/日（最大）                         |
|            | 処理水排水河川                        | 「ピュアラインあさひ」による処理後、鎖川              |
| その他構造物     | 2重遮水シート・補強盛土・雨水排水溝・防災調整池（900㎡） |                                   |
| 供用開始年度     | 平成18年4月1日                      |                                   |
| 計画埋立完了予定年度 | 令和15年度（2033年度）                 |                                   |

表 6 新最終処分場の施設概要

オ ラーラ松本

| 区 分               | 内 容 等               |                                       |   |                                     |
|-------------------|---------------------|---------------------------------------|---|-------------------------------------|
| 所在地               | 松本市大字島内7412番地       |                                       |   |                                     |
| 敷地面積              | 31,542.95㎡          |                                       |   |                                     |
| 施設の構造             | 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 5階建 |                                       |   |                                     |
| 延床面積              | 13,936.46㎡          |                                       |   |                                     |
| 建築年               | 平成11年4月             |                                       |   |                                     |
| 施設概要              | 1階                  | 屋内駐車場                                 | 54台(内、身障用6台)                                |                                     |
|                   |                     | 屋内駐輪場                                 | 約100台                                       |                                     |
|                   |                     | 機械室                                   |   |                                     |
|                   |                     | プール更衣室                                | ロッカー数 男子:551個、女子:555個                       |                                     |
|                   | 2階                  | 屋内温水プール<br>約3,880㎡                    | 流水プール                                       | 全長180m×幅約3m~4m                      |
|                   |                     |                                       | 造波プール                                       | 奥行約40m×幅約11m~30m                    |
|                   |                     |                                       | チューブスライダー                                   | 1基 全長約75m                           |
|                   |                     |                                       | 滝のスライダー                                     | 全長約20m×幅約6m(3コース)                   |
|                   |                     |                                       | 2.5mプール                                     | 全長25m×幅12m(6コース)                    |
|                   |                     |                                       | 幼児プール                                       | 約75㎡                                |
|                   |                     |                                       | 各種プール                                       | ジャグジー2基、打たせ湯                        |
|                   |                     |                                       | レストラン・厨房<br>約340㎡                           | コルソ(一般用:約60席)<br>サニープレイス(プール側:約50席) |
|                   |                     | 会議室 約40㎡                              | 机9台 椅子30脚                                   |                                     |
|                   |                     | その他                                   | 受付、事務室、会議室、身障者ロッカー室、指導員<br>控室、医務室、キッズコーナー等  |                                     |
|                   |                     | 屋内テニスコート<br>約1,700㎡                   | ノンサンド人工芝テニスコート2面<br>男女ロッカー室、男女シャワー室、トイレ、器具庫 |                                     |
|                   | 3階                  | トレーニングジム<br>約170㎡                     | 心肺系マシン 12機、筋力系マシン 11機、その他 2機                |                                     |
|                   |                     | エアロビクススタジオ<br>約156㎡                   | 前面鏡張り                                       |                                     |
| プール見学者ロビー<br>約45㎡ |                     |                                       |   |                                     |
| 4階                | 休憩室<br>約680㎡        | 休憩室:和室30畳×3室<br>休憩サロン:約100㎡           |   |                                     |
| 5階                | 浴室<br>約730㎡         | 浴室(一般浴室・露天風呂・サウナ室)、脱衣室、小浴室、待合ロビー、トイレ等 |   |                                     |
| 屋外                | 屋外駐車場               | 339台(内マイクロバス2台)                       |   |                                     |
|                   | 昆虫の森<br>約5,638㎡     | クヌギ、コナラ                               |   |                                     |

| 区 分  | 内 容 等             |                      |
|------|-------------------|----------------------|
| 所在地  | 松本市大字島内7553番地     |                      |
| 施設概要 | 野球場<br>14,683㎡    | 野球場2面、照明灯4基、トイレ1棟    |
|      | 運動広場<br>15,547㎡   | 野球場2面、簡易トイレ1基(汲み取り式) |
|      | 屋内ゲートボール場<br>622㎡ | ゲートボール場1面、ナイター設備、トイレ |

表 7 ラーラ松本の施設概要

## 2 温室効果ガスの排出係数と目標設定方法

### (1) 温室効果ガスの排出係数

| 項目                  | 単位  | 排出ガスの種類 | CO2      |          | CH4       |        | N2O       |        |
|---------------------|-----|---------|----------|----------|-----------|--------|-----------|--------|
|                     |     |         | 排出係数     | 単位       | 排出係数      | 単位     | 排出係数      | 単位     |
| ガソリン（公用車）           | L   | CO2     | 0.00232  | tCO2/L   |           |        |           |        |
| ガソリン（公用車以外）         | L   | CO2     | 0.00232  | tCO2/L   |           |        |           |        |
| 灯油                  | L   | CO2     | 0.00249  | tCO2/L   |           |        |           |        |
| 軽油（公用車）             | L   | CO2     | 0.00258  | tCO2/L   |           |        |           |        |
| 軽油（公用車以外）           | L   | CO2     | 0.00258  | tCO2/L   |           |        |           |        |
| A重油                 | L   | CO2     | 0.00271  | tCO2/L   |           |        |           |        |
| B重油又はC重油            | L   | CO2     | 0.003    | tCO2/L   |           |        |           |        |
| 電気事業者（その1）          | kWh | CO2     | 0.000555 | tCO2/kWh |           |        |           |        |
| 電気事業者（その2）          | kWh | CO2     | 0.000555 | tCO2/kWh |           |        |           |        |
| 廃プラスチック類（合成繊維の廃棄物に限 | t   | CO2     | 2.288    | tCO2/t   |           |        |           |        |
| 廃プラスチック類（合成繊維の廃棄物を除 | t   | CO2     | 2.765    | tCO2/t   |           |        |           |        |
| 廃棄物を原材料とする固形燃料      | t   | CO2     | 0.774    | tCO2/t   |           |        |           |        |
| 連続燃焼式焼却施設           | t   | CH4・N2O |          |          | 0.0000095 | tCH4/t | 0.0000567 | tN2O/t |

表 8 温室効果ガスの排出係数

### (2) 温室効果ガスの目標設定方法

#### ア 温室効果ガス総排出量の目標値

| 温室効果ガス削減目標の算出方法  |         |        |        |        |        |        |        |        |        |
|--|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| <p>① 松本市の家庭系ごみ（地域計画）2018年と2027年の数値から減少率を算出<br/>→ 毎年0.75%で減少</p> <p>② 減少率を掛けて2030年までの排出量を算出</p>   |         |        |        |        |        |        |        |        |        |
| 松本市家庭系ごみの減少率から推計した温室効果ガス排出量削減目標 (t)  |         |        |        |        |        |        |        |        |        |
|  |         | 2015   | 2016   | 2017   | 2018   | 2019   | 2020   | 2021   | 2022   |
|  |         | H27    | H28    | H29    | H30    | R1     | R2     | R3     | R4     |
| 温室効果ガス総排出量 (A)   | (t-CO2) | 48,384 | 48,279 | 48,355 | 47,992 | 47,632 | 47,275 | 46,920 | 46,568 |
| 製品プラを焼却した場合の温室効果ガス排出量 (B)  | (t-CO2) |        |        |        |        |        |        |        |        |
| (A) - (B)  | (t-CO2) | 48,384 | 48,279 | 48,355 | 47,992 | 47,632 | 47,275 | 46,920 | 46,568 |
| (t)  |         |        |        |        |        |        |        |        |        |
|  |         | 2023   | 2024   | 2025   | 2026   | 2027   | 2028   | 2029   | 2030   |
|  |         | R5     | R6     | R7     | R8     | R9     | R10    | R11    | R12    |
| 温室効果ガス総排出量 (A)   | (t-CO2) | 46,219 | 45,872 | 45,528 | 45,187 | 44,848 | 44,512 | 44,178 | 43,847 |
| 製品プラを焼却した場合の温室効果ガス排出量 (B)  | (t-CO2) | 1,106  | 1103.0 | 1100.0 | 1097.1 | 1094.1 | 1091.1 | 1088.2 | 1085.3 |
| (A) - (B)  | (t-CO2) | 45,113 | 44,769 | 44,428 | 44,090 | 43,754 | 43,421 | 43,090 | 42,761 |
| <p>③ 2023年度の製品プラの排出予測量 (400t) から製品プラの温室効果ガス排出量を算出<br/>400 t/年×2.765 (係数)</p> <p>④ 2023年度の数値に減少率0.75を掛けて、2030年までの量を算出</p> <p>⑤ 総排出量 (t-CO2) から製品プラ分 (t-CO2) を引いた値を算出<br/>→ 2030年と2015年の値を比較し、減少率を算出<br/>→ 11.6%</p> |         |        |        |        |        |        |        |        |        |

表 9 温室効果ガス総排出量の算出方法

#### イ エネルギー起源の温室効果ガス排出量

15ページに記載されている具体的な取組みを進めることで、目標達成を目指します。

### 3 組織・施設別の燃エネルギー使用量

#### (1) 松本クリーンセンター

| 品目                 | 単位  | 2013 | 2014 | 2015     | 2016    | 2017    | 2018    | 2019     | 2020     | 2021    | 2022    |
|--------------------|-----|------|------|----------|---------|---------|---------|----------|----------|---------|---------|
|                    |     | H25  | H26  | H27      | H28     | H29     | H30     | R1       | R2       | R3      | R4      |
| ガソリン（公用車）          | L   |      |      | 1188.2   | 1452.6  | 1207.6  | 1198.1  | 885.9    | 1008.6   | 893.3   | 964.7   |
| ガソリン（公用車以外）        | L   |      |      | 0        | 0       | 0       | 0       | 0        | 0        | 0       | 0       |
| 灯油                 | L   |      |      | 21130    | 29690   | 23730   | 32680   | 34340    | 35050    | 30890   | 30220   |
| 軽油（公用車）            | L   |      |      | 1219     | 1058.6  | 958     | 944     | 1156     | 1192     | 638     | 959     |
| 軽油（公用車以外）          | L   |      |      | 0        | 0       | 0       | 0       | 0        | 0        | 0       | 0       |
| A重油                | L   |      |      | 0        | 0       | 0       | 0       | 0        | 0        | 0       | 0       |
| B重油又はC重油           | L   |      |      | 0        | 0       | 0       | 0       | 0        | 0        | 0       | 0       |
| 電気事業者（その1）         | kWh |      |      | 195720   | 279840  | 193393  | 389279  | 176176   | 340543   | 541380  | 429653  |
| 電気事業者（その2）         | kWh |      |      | 0        | 0       | 0       | 0       | 0        | 0        | 0       | 0       |
| 廃プラスチック類（合成繊維）     | t   |      |      | 2830.3   | 2820.3  | 2828.5  | 2806.9  | 2834.5   | 2840.7   | 2807.4  | 2767.3  |
| 廃プラスチック類（合成繊維を除く。） | t   |      |      | 14484.1  | 14431.9 | 14473.8 | 14362.4 | 14503.8  | 14536.8  | 14365.2 | 14160.7 |
| 廃棄物を原材料とする固形燃料     | t   |      |      | 0        | 0       | 0       | 0       | 0        | 0        | 0       | 0       |
| 連続燃焼式焼却施設          | t   |      |      | 100031.2 | 99672.9 | 99961.6 | 99191.6 | 100168.6 | 100396.4 | 99211.1 | 97798.4 |

表 10 松本クリーンセンターのエネルギー使用量

#### (2) あずさセンター

| 品目                 | 単位  | 2013   | 2014   | 2015   | 2016   | 2017   | 2018   | 2019   | 2020   | 2021   | 2022   |
|--------------------|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
|                    |     | H25    | H26    | H27    | H28    | H29    | H30    | R1     | R2     | R3     | R4     |
| ガソリン（公用車）          | L   | 652    |        | 589.8  | 641.9  | 600.6  | 616.3  | 642    | 578    | 469    | 548.3  |
| ガソリン（公用車以外）        | L   |        |        |        |        | 200    | 50     | 200    | 150    | 150    | 150    |
| 灯油                 | L   |        |        |        | 840    | 1986   | 1686   | 2800   | 2400   | 1800   | 1600   |
| 軽油（公用車）            | L   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |
| 軽油（公用車以外）          | L   |        |        |        |        |        |        |        |        |        | 100    |
| A重油                | L   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |
| B重油又はC重油           | L   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |
| 電気事業者（その1）         | kWh | 654860 | 636006 | 618759 | 657861 | 639693 | 586024 | 554278 | 514290 | 474013 | 424333 |
| 電気事業者（その2）         | kWh |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |
| 廃プラスチック類（合成繊維）     | t   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |
| 廃プラスチック類（合成繊維を除く。） | t   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |
| 廃棄物を原材料とする固形燃料     | t   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |
| 連続燃焼式焼却施設          | t   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |

表 11 あずさセンターのエネルギー使用量

#### (3) 塩尻クリーンセンター

| 品目                 | 単位  | 2013   | 2014   | 2015   | 2016   | 2017  | 2018   | 2019   | 2020  | 2021   | 2022  |
|--------------------|-----|--------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|-------|--------|-------|
|                    |     | H25    | H26    | H27    | H28    | H29   | H30    | R1     | R2    | R3     | R4    |
| ガソリン（公用車）          | L   | 636.2  | 586.3  | 572.6  | 678.1  | 529.2 | 620    | 532.5  | 627.5 | 549.9  | 298   |
| ガソリン（公用車以外）        | L   | 0      | 0      | 0      | 0      | 0     | 0      | 0      | 0     | 0      | 0     |
| 灯油                 | L   | 1161   | 788    | 858    | 686    | 1799  | 1004   | 801    | 1202  | 1540   | 1404  |
| 軽油（公用車）            | L   | 2778.6 | 2699.5 | 2683.4 | 2339.5 | 2110  | 1770.1 | 1809.6 | 2157  | 2007.7 | 1889  |
| 軽油（公用車以外）          | L   | 1351   | 939    | 907    | 661    | 490   | 1141   | 726    | 761   | 1004   | 922   |
| A重油                | L   | 3000   | 1000   | 0      | 0      | 0     | 0      | 0      | 0     | 0      | 0     |
| B重油又はC重油           | L   | 0      | 0      | 7000   | 0      | 0     | 0      | 0      | 0     | 0      | 0     |
| 電気事業者（その1）         | kWh | 130878 | 126910 | 120664 | 92773  | 28063 | 28189  | 28472  | 31698 | 31333  | 31689 |
| 電気事業者（その2）         | kWh | 0      | 0      | 0      | 0      | 0     | 0      | 0      | 0     | 0      | 0     |
| 廃プラスチック類（合成繊維）     | t   | 0      | 0      | 0      | 0      | 0     | 0      | 0      | 0     | 0      | 0     |
| 廃プラスチック類（合成繊維を除く。） | t   | 0      | 0      | 0      | 0      | 0     | 0      | 0      | 0     | 0      | 0     |
| 廃棄物を原材料とする固形燃料     | t   | 0      | 0      | 0      | 0      | 0     | 0      | 0      | 0     | 0      | 0     |
| 連続燃焼式焼却施設          | t   | 0      | 0      | 0      | 0      | 0     | 0      | 0      | 0     | 0      | 0     |

表 12 塩尻クリーンセンターのエネルギー使用量

#### (4) 新最終処分場

| 品目                 | 単位  | 2013   | 2014   | 2015   | 2016   | 2017   | 2018   | 2019   | 2020   | 2021   | 2022   |
|--------------------|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
|                    |     | H25    | H26    | H27    | H28    | H29    | H30    | R1     | R2     | R3     | R4     |
| ガソリン（公用車）          | L   | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |
| ガソリン（公用車以外）        | L   | 0      | 0      | 0      | 0      | 36     | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |
| 灯油                 | L   | 0      | 0      | 0      | 0      | 204    | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |
| 軽油（公用車）            | L   | 5998.9 | 2840.5 | 3104.8 | 3399.5 | 3107.7 | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |
| 軽油（公用車以外）          | L   | 1624   | 1185   | 1014   | 1294   | 1057   | 901    | 1000.1 | 1462   | 1690.5 | 1142   |
| A重油                | L   | 1000   | 1000   | 2000   | 1000   | 1000   | 4000   | 0      | 0      | 0      | 0      |
| B重油又はC重油           | L   | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |
| 電気事業者（その1）         | kWh | 105057 | 128674 | 136549 | 120756 | 119498 | 152717 | 187381 | 135045 | 124818 | 113417 |
| 電気事業者（その2）         | kWh | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |
| 廃プラスチック類（合成繊維）     | t   | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |
| 廃プラスチック類（合成繊維を除く。） | t   | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |
| 廃棄物を原材料とする固形燃料     | t   | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |
| 連続燃焼式焼却施設          | t   | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |

表 13 新最終処分場のエネルギー使用量

#### (5) ラーラ松本

| 品目                 | 単位  | 2013 | 2014 | 2015 | 2016 | 2017   | 2018  | 2019  | 2020  | 2021   | 2022   |
|--------------------|-----|------|------|------|------|--------|-------|-------|-------|--------|--------|
|                    |     | H25  | H26  | H27  | H28  | H29    | H30   | R1    | R2    | R3     | R4     |
| ガソリン（公用車）          | L   |      |      |      |      |        |       |       |       |        |        |
| ガソリン（公用車以外）        | L   |      |      |      |      | 1217.9 | 247.2 | 195.1 | 326.9 | 767.3  | 383.6  |
| 灯油                 | L   |      |      |      |      |        |       |       |       |        |        |
| 軽油（公用車）            | L   |      |      |      |      |        |       |       |       |        |        |
| 軽油（公用車以外）          | L   |      |      |      |      | 558.7  | 992.6 | 991.5 | 976.1 | 1049.2 | 1100.6 |
| A重油                | L   |      |      |      |      |        |       |       |       |        |        |
| B重油又はC重油           | L   |      |      |      |      |        |       |       |       |        |        |
| 電気事業者（その1）         | kWh |      |      |      |      |        |       |       |       |        |        |
| 電気事業者（その2）         | kWh |      |      |      |      |        |       |       |       |        |        |
| 廃プラスチック類（合成繊維）     | t   |      |      |      |      |        |       |       |       |        |        |
| 廃プラスチック類（合成繊維を除く。） | t   |      |      |      |      |        |       |       |       |        |        |
| 廃棄物を原材料とする固形燃料     | t   |      |      |      |      |        |       |       |       |        |        |
| 連続燃焼式焼却施設          | t   |      |      |      |      |        |       |       |       |        |        |

表 14 ラーラ松本のエネルギー使用量